



since 1960 No.563

三条金物卸商協同組合

— 三条金物倶楽部 —

事務局 〒955-0092 三条市須頃 1-20 三条商工会議所内 5F
tel. (0256) 32-7881 fax. (0256) 32-7877
E-mail. kumiai@kanamono.gr.jp URL. http://www.kanamono.gr.jp
編集 三条金物卸商協同組合広報委員会

みんなで築こう三条の輪 そしてはばたけ金物卸

～燕三条の～ ものづくりイベント週間

10月1日(水)～5日(日)の5日間において、数多くのイベントが行われました。1日～2日は「ものづくりメッセ2014」、2日～5日は「燕三条工場の祭典」がそれぞれ開催されました。また、4日～5日は「日本鍛冶学会」が開かれ、4日は基調講演、5日は鍛冶のワークショップと意見交換会がそれぞれ行われました。

「ものづくりメッセ2014」には三条金物卸商協同組合として三条商工会議所の共同コマに参加しました。また、「燕三条工場の祭典」では、鍛冶道場にて出展企業の商品の販売を担当しました。それぞれの様子は2ページをご覧ください。また、「日本鍛冶学会」については、セミナー・ワークショップにそれぞれ参加した模様を紹介しております。こちらは3～4ページをご覧ください。

ここでは、それぞれのイベントについて、簡単にご紹介いたします。

10月1日(水)～2日(木)開催の「ものづくりメッセ2014」は、日本海側最大級となる203社・団体が出展した、盛大な展示会となりました。

初日に漫画家のたなかじゅん氏が特別講演会を開くなど、2日間でセミナーやプレゼンテーションが数多く開催され、その内容は技術系から経営に関するセミナーまで、幅広いものでした。

また、2日には全国の中小企業が自社の誇りを賭けて作成したコマを持ち寄り、お互いのプロの技をぶつけ合う「全日本製造業コマ大戦・燕三条特別場所」も開催されました。このようなセミナー・イベントが随時開催されるなど、終始賑やかな展示会となりました。

10月2日(木)～5日(日)には、「燕三条工場の祭典」が開催、燕三条地域から合計59社が自慢の工場を開放いたしました。

鍛冶道場で行われた開会式で、「開けろ工場」の掛け声のもとシャッターが開けられ、開幕となりました。この工場の祭典では、バスが定期的に燕三条地域を巡回し、県

外から訪れた人でも各工場を見学できるようになっていました。

初日は開会式があったこともあり、鍛冶道場にもファンが訪れ、当組合が担当した小売販売で高額な刃物を購入する人もいました。中には海外から訪れるファンもあり、宣伝の広がりと言えました。

今年で3回目となる「日本鍛冶学会」では、4日(土)の基調講演で、国立歴史民俗博物館名誉教授の朝岡康二氏と、製品安全コンサルタントの高杉和徳氏から講演をいただきました。

また翌5日(日)には、三条からはもちろん、福井県越前市のタケフナイフビレッジ協同組合、兵庫県三木市の三木工業協同組合の方にもご参加いただき、ワークショップを開催しました。ワークショップの終了後には、講師のお二人を交えて意見交換会が開催されました。

これらイベント期間中は、県外からも数多く訪れるなど注目度も高く、とても賑やかな5日間となりました。

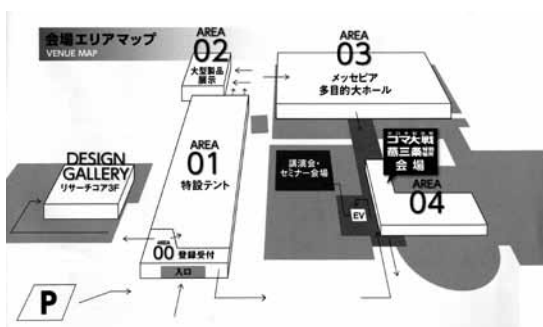


燕三条ものづくりメッセ2014

10月1日(木)・2日(木)の両日において、「燕三条ものづくりメッセ2014」が燕三条地場産業振興センターやリサーチコアにて開催されました。

地元の燕三条地域からは107社・団体の出展、その他県内地域や全国から集まった出展者も含め、全合計で203社・団体の出展となり、日本海側最大級の展示会となりました。また、2日間で当初の目標だった5000人を超える来場者が訪れました。

三条金物卸商協同組合では、三条商工会議所共同コマ



の中に出演、三条の鍛冶職人が作った製品を展示し、伝統的な鍛冶の技術のPRに努めていました。

ブースでは金物組合のはつぴを着た組合員メンバーが交代で対応にあたり、展示会のにぎやかなイメージにぴつたりと合致していました。

「ものづくりメッセ」という名前の通り、商品の展示ばかりではなく、加工技術の展示も数多く見受けられました。商品そのものの取り扱いはもちろん、ものづくりにおける企業間のビジネスマッチングとしても活用できる展示会だったと思います。



組合ブース

燕三条工場の祭典

10月2日(木)～5日(日)の4日間、燕三条工場の祭典が開催されました。燕三条地域の計59社・団体が参加、それぞれの工場等を開放し、

普段はなかなか入れない製造現場の見学や、関連するワークショップを開催するなど、ものづくりの現場を体感できるイベントでした。

開催初日の10月2日には、当祭典がグッドデザイン賞を受賞するなど、注目を集めました。

そのメイン会場となる三



吉金刃物製作所

条鍛冶道場では、和釘作りなどの鍛冶の体験ができるワークショップを開催しました。

また、研修室では工場の祭典の各参加企業の製品を展示、値札が付いているものは購入できるようになっていました。

この販売を、三条市の職員の方とともに三条金物卸商協同組合が担当し、組合員メンバーが交替で対応しました。また、学生ボランティアの方や、三条信用金



三条鍛冶道場にて



玉川堂

庫の職員の方からお手伝いいただきました。お手伝いの方も含めて販売の担当者は、三条金物組合のはつぴを着てお客様の対応にあたり、「MADE IN 燕三条」の確かな商品の販売とPRに努めました。

日本鍛冶学会基調講演

10月4日(土)に、工場の祭典と同時に開催されているイベント、第3回日本鍛冶学会の基調講演が三條市中央公民館大ホールにて開催されました。

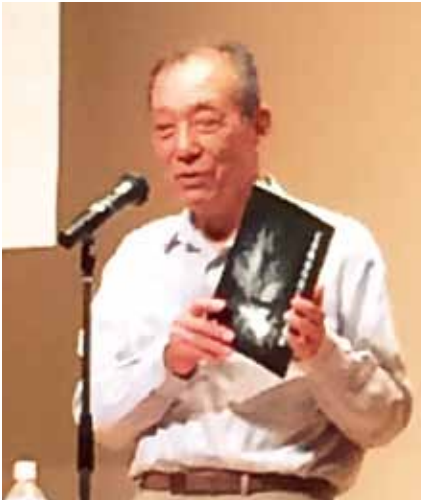
モノづくりの原点といえる鍛冶を伝統として守るのではなく、鍛冶を産業として発展させていくにはどうすればよいかを題材に基調講演①では、国立歴史民族博物館名誉教授の朝岡康二氏より「三条鍛冶のはじまりと発展について」基調講演②では、製品安全コンサルタントの高杉和徳氏より「攻める安全―消費者の安全を守る―」の2部構成で行われました。

朝岡氏は全国的な鍛冶の歴史や分布の説明から、刃物の種類・地域によって興った刃物の種類などを、配られた資料を元に説明されました。朝岡氏のテーマである「三条鍛冶のはじまりと発展について」は本にもなっているそうです。

続いて、高杉氏の講演では、パネルを使って「安全」をキー

ワードに説明。高杉氏は、「消費者の安全を守る」「事故の再発防止から未然防止へ」さらに商品の安全基準の階層まで、安全をキーワードに説明をされました。当組合からも多くの人が参加をしてお二人の話を傾けていました。朝岡氏の鍛冶の歴史の説明を聞いた後に、高杉氏の国が現在、進める製品安全の話へと流れて、過去から現在へとバランスも良いと感じました。特に朝岡氏の講演は、会場全体が話に聞き入っている様でした。

また、来年も日本鍛冶学会の基調講演に期待したいと思います。



朝岡康二氏



高杉和徳氏



鍛冶学会の会場講演前

臨時総会開催のご案内

当組合の臨時総会及び懇親会が、12月12日(金)に「魚長」にて開催されます。

この臨時総会では、今期の上半期事業報告及び決算報告を申し上げますので、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席ください。よう、よろしくお願い申し上げます。

◆日時

平成26年12月12日(金)

午後6時30分より

◆日程

①臨時総会午後6時30分より

②懇親会 午後7時より

◆会場 魚長

三條市本町2-18-1

☎0256-324051

◆懇親会会費

1名 5000円

(当日ご持参ください。)



昨年の総会



日本鍛冶学会 ワークショップ・意見交換会

10月5日(日)、第3回日本鍛冶学会の2日目のイベントとしてワークショップと各産地の代表による意見交換会が三条小学校体育館にて開かれました。

大工道具のワークショップは三木工業協の方々が鋸、鑿、鋺について説明していました。

東と関西での鑿の仕上げの違いなどを作り手から聞くことが出来ました。

庖丁・ナイフのワークショップではタケフナイフビレッジ協の方々が担当でした。

自分で持ち込んだナイフで実際に研ぎ方の手ほどきを受ける人もいらつしました。

園芸用品では相田合同工

場(株)さんが、実演を交えながら鋸の選び方・使い方を指導していました。

(株)坂源さんは鋸の研ぎについて教えていました。

また、木工クラフト教室は三条木工組合の方々の指導で行われました。

親子でマリオネットづくりを楽しんだり、鍵盤を叩きながら微妙な音調整に苦しみながら(?)木琴を作つ



ナイフ研ぎを実践する来場者



鋸の選び方・使い方指導

たりしていました。

意見交換会は、鍛冶学会実行委員の相田聡氏をコーディネーターに、製品安全コンサルタントの高杉和徳氏、タケフナイフビレッジ協の岡田政信氏、三木工業協の金鹿智志氏、鍛冶学会実行委員長の須佐直樹氏の4名で行われました。

各産地での消費者のものづくり推進への取り組み発表に始まり時間いっぱい討論が行われました。

「作り手からユーザーに正しい使い方が伝わらない、逆にユーザーからのニーズが伝わってこない。ホームセンターのバイヤーから切れなくとも柄が折れない方が良いと言われた。」

という話には流通に携わる者として大いに考えさせられるところでした。

「使う人はメーカーの考える安全な使用法とは別の使い方を発明・発見する人が多い。取扱説明書等での安全な使い方の発信とともに、誤使用は起こり得ることを前提にした『ものづくり』が必要だ。」

一方、身の回りから刃物が遠ざかっている現状の中、産地・作り手として道具の



意見交換会

文化を伝え、いかに広めていくか。鍛冶学会が刃物・手道具について作り手とともにワークショップや安全教室などを誘致できるような行政等に働きかけ、安全教育を推進することを今後の課題としていく。」と宣言して閉会となりました。

鍛冶学会の今後の展開が楽しみです。



組合員交流ゴルフ大会

8月10日(日)、組合員交流イベント『長岡理事長杯ゴルフ大会』が下田城カントリークラブにおいて開催しました。

開会式で、長岡理事長より、「台風が心配で、実行すべきかどうか悩みましたが、決行

することに決めました。組合としては久しぶりのゴルフコンペです。ゴルフは幅広い年代の人たちが一緒にプレーできるスポーツです。人生の先輩と若者がともにプレーし、親睦を深めあうよい機会で



す。初心者が上手な方から教わりながらプレーできる組み合わせにしました。どうか会員の皆様には一日事故や怪我等ないよう、楽しんでプレーしていただきたいと思っています。今日も一日宜しく願います。」

と挨拶がありました。

台風の影響が懸念されましたが、中断することなく、全員無事にホールアウトすることができました。

夕方5時より三条ロイヤルホテルにて懇親会・表彰式が行われました。

長岡理事長より、「皆さんスコアはいかがでしたでしょうか？今日はプレーしやすい天候だったと思います。今大会のように、会員同士でコミュニケーションをと



開会式の挨拶の様子

れるイベントをどんどん実行していきたいです。上限なしのハンディキャップですの

で、どなたにも上位入賞のチャンスがあります、表彰式を楽しみにしてください。」

と挨拶がありました。

順位発表では、参加者の名前が呼ばれるたびに、会場は歓声と拍手に包まれました。

優勝した石川猛氏は、

「一緒に回ってプレーして下さった皆さんには改めてお礼申し上げます。どうもありがとうございました。」

と述べられました。参加者一同は、結果を振り返りながら表彰式を楽しく過ごしました。

中條副理事長から、

「誰一人として怪我もなく、無事に終えることができました。今後、私たち組合員は、商



表彰を受ける石川さん



懇親会の司会を務める蕨澤さん

売だけの関係で終わらず、今回の集まりのようによき仲間となつて、金物組合を盛り上げていければと願っております。今後とも組合を通じてどうぞよろしく願います。」と中締め挨拶をしていただき、閉会しました。

なお、ゴルフ大会の上位は次の通りです。

優勝 石川 猛
準優勝 斎藤 秀康
3位 金子 信弘
ベストグロ 田崎 尚志

(敬省略)



懇親会の様子



輸入商品安全対策セミナー

7月11日(金)午後7時より三条商工会議所「第3チエンバーズホール」にて、未来創造委員会(伝承交流グループ)による企画、『輸入商品安全対策セミナー』が開催されました。

有限会社県央総合保険事務所所長 P.L.アドバイザー小林孝夫氏を講師に、組合参加者28名が1時間半の講義を受けました。

小林氏はまず、輸入電化製品の安全検査が不十分であったことからコイル問題となり74億円の特別欠損失を出したコーナン商事を例にあげ、「電気用品安全法」とはどういうものなのかを皮切りにセミ



ナーは進んでいきました。

『国(経済産業省)は定期的に試買をして商品チェックをしている。これらの検査でひつかかると製品リコールといった莫大な費用がかかり、その後、風評被害により企業経営を脅かす事態が生ずる事となる。

経済産業省の安全基準は毎年どんどん変わってきている。これからは安全基準のしつかりとした証明及び説明の出来ない輸入電化製品などは、大規模販売店やインターネットモールなどから取引してもらえない場合が必ず出てくる。

時間とコストはかかることだが、安全基準のしつかりとした証明・説明はできる様にしておかなければならない。

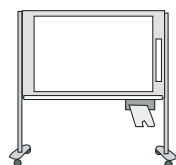
今は電気製品の輸入商品が中心だが、これからはどんどん変わっていくであろう。』

と述べられました。他にもPSE(電化用品の安全法)の手順の流れなど、順

をおって重要な点を学んできました。

また、小林氏は経済産業省の製品安全課を訪れた際に聞いた話などを織り交ぜながら、製品安全マニュアルガイドというのはいくつものものと、厚いマニュアルガイド本を見せて頂きました。

今回のセミナーでは、経営者として、知っておいて損のない話しを聞くことができたと同時に、売り方にも少しづつ転機がきている事などを学びました。



小林孝夫氏

三条大花火大会の警備協力

8月1日(金)・2日(土)・3日(日)と3日間にわたり三条夏まつりが開催されました。

今年は三条市合併及び7・13水害復興10年の節目にあたり市内各所で様々な夏祭りイベントが行われました。特に2日目の土曜日は大花火大会が旧三条競馬場跡地を打ち上げ場所にして、六ノ町河川公園などを観覧場所とし、98000人(主催者発表)が夏の夜空を彩るスターマインをはじめ、多くの花火に酔いしれました。

この大花火大会では、毎年、主催の三条夏まつり協賛会から三条金物卸協同組合等に会場の警備の協力の要請があり、今年も当組合から14名が警備に協力しました。打ち上げ開始1時間半前に本部前に集合して、長岡理事長から挨拶とスケジュールなどの連絡のあと、今年は招待席付近を中心とした各持ち場に移動しての警備となりました。

花火大会最終盤には場所を移動し、警察・警備会社の人たちの補助として、終

了後の観客の誘導を行い、人の流れをスムーズに進めました。今年もまた、無事故で花火大会を終えることができました。

警備が終わる本部前に集まり、大会本部の挨拶の後、解散となり、場所を移して反省会を兼ねた慰労会を行いました。

慰労会では大会本部の業務が終わった長岡理事長が合流し、改めて警備に参加した組合員に対して謝意を表明されました。



華麗（カレー）なる燕三条食の陣

9月20日(土)・21日(日)と2日間にわたり「華麗（カレー）なる燕三条食の陣」が燕三条地場産業振興センターと、隣接の三燕みどりの森公園で開催されました。

このイベントはここ2年間開催してきたカレー産業博をリニューアルしたものです。

今年も燕三条両市の商工会議所をはじめ多くの団体が協力して2日間で16,000人という、たくさんの来場者で賑わいました。三条金物卸商協同組合も共催として参加し、中條副理事長が当組合の代表を務めました。

オープニングセレモニーでは國定市長、斎藤会頭をはじめ多くの業界関係者が顔をそろえてテープカットを行い、その後、待ちに待った開場となりました。

私は2日間とも地場産品展示物販として参加させていただきました。

両日とも秋晴れの中、会場は多くの来場者で賑わいました。

おかげで私もたくさんのお客さんと触れ合い、物販を楽しむことができました。

三条商工会議所からも当組合の担当の富澤さん、山澤さんをはじめ、昔、担当だった小浦方さん、木歩士さん、鈴木さんなどもあちこちで忙しそうでした。

会場内ではカレーラーメン体操があったり、各日1千個限定のデポジット容器の貸出しがあったり、燕三条のカラーが随所にみられるイベントでした。

多くの人が食を楽しみながら、楽しいひとときを過ごしていました。

(株)フミヤ／北沢徹



お知らせ

「三条金物卸商協同組合のホームページ」では会員向けの情報や、組合事業・セミナーなどの記事を「ニュース速報」として随時アップしております。



広報誌に広告を載せませんか？

体裁：A4・カラー6～8P（紙質：コート紙）
発行予定：年3～4回（随時発行）
発行部数：300部



平成 26 年度 第 2 号会務報告

開催日	会 議	内 容	出席者
6/3 (火)	未来創造委員会 (伝承グループ)	1. 組合員交流ゴルフ大会について 2. その他	8 名
6/5 (木)	広報委員会	1. 金物ニュースについて 2. HP について 3. その他	6 名
6/12 (木)	燕三条食の陣 実行委員会		
6/13 (金)	(一財) 燕三条 地場産業振興センター 評議員会		
6/13 (金)	(公社) 三条法人会 通常総会		
6/17 (火)	伝統的工芸品越後三条 打刃物検査委員会		
6/20 (金)	(一財) 燕三条 地場産業振興センター シンガポール海外調査 ミッション報告会		
7/4 (金)	シミズフェア 2014 新潟見本市開会式		
7/5 (土)	未来創造委員会 (合同)	1. 輸入商品安全対策セミナーについて 2. 組合員交流ゴルフ大会について 3. 燕三条ものづくりメッセ 2014 について 4. 燕三条工場の祭典について 5. 人材育成事業 報告会について 6. その他	14 名
7/13 (日)	7.13 水害追悼式典		
7/23 (木)	第 2 回正副理事長会議	1. 組合員退会について 2. 共催、後援等の依頼について 3. 全国利器工具卸商組合連合会の役員組織について 4. 三条夏まつり大花火大会警備協力の依頼について 5. 三条市人材育成事業について 6. 委員の推薦及び委嘱について 7. その他	4 名
8/8 (金)	燕三条食の陣 実行委員会 (分科会)		
8/12 (火)	第 2 回理事会	1. 組合員退会について 2. 共催、後援等の依頼について 3. 委員の推薦及び委嘱について 4. 全国利器工具卸商組合連合会の役員組織について 5. その他	17 名
8/20 (木)	未来創造委員会 (外部)	1. 燕三条食の陣 2014 について 2. 燕三条ものづくりメッセ 2014 について 3. 燕三条工場の祭典について 4. その他	9 名
9/9 (火)	日本鍛冶学会 実行委員会		
9/11 (木)	広報委員会	1. 金物ニュースについて 2. HP について 3. その他	4 名
9/12 (金)	未来創造委員会 (外部)	1. 燕三条ものづくりメッセ 2014 について 2. 燕三条工場の祭典について 3. 日本鍛冶学会について 4. その他	9 名
9/20 (土)	燕三条食の陣 2014 オープニングセレモニー		
9/30 (火)	第 3 回正副理事長会議	1. 組合員退会について 2. 共催、後援等の依頼について 3. ETC コーポレートカード追加保証について 4. オリックス ETC カード事業取り止めについて 5. 臨時総会の開催日程について 6. 全国利器工具卸商組合連合会中部大会の参加について 7. 新潟県トラック協会県支部との懇談会について 8. その他	4 名

共同事業利用実績

【高速道路共同支払事業】 ※ () 内は前年

東日本高速道路株	利 用 額	組合員割引額	組 合 分	カード 1 枚平均
6 月分 48 件 (48 件)	9,963,625 (8,030,731)	3,130,604 (1,140,097)	467,241 (184,300)	37,988 (29,849)
3 社高速道路株 6 月分合計	首都高速道路株	阪神高速道路株	本州四国連絡高速道路株	オリックスカード 利 用 額
首都・阪神・本州 合計	301,600 (35 件) (302,400 (36 件))	152,970 (16 件) (94,750 (13 件))	77,100 (9 件) (85,380 (6 件))	8,900,160 (87 件) (7,282,260 (93 件))
¥531,670 (¥482,530)				

	切手・印紙	西山カートン	セッツカートン
6 月分	利用額 1,943,831 (1,815,300)	273,208 (357,213)	0 (0)
	手数料 57,416 (55,011)	15,178 (20,412)	0 (0)

東日本高速道路株	利 用 額	組合員割引額	組 合 分	カード 1 枚平均
7 月分 48 件 (48 件)	10,832,368 (8,622,653)	2,603,023 (1,466,356)	405,168 (397,322)	32,545 (32,304)
3 社高速道路株 7 月分合計	首都高速道路株	阪神高速道路株	本州四国連絡高速道路株	オリックスカード 利 用 額
首都・阪神・本州 合計	410,960 (36 件) (317,800 (37 件))	147,880 (16 件) (115,650 (15 件))	146,990 (10 件) (104,960 (7 件))	9,945,250 (88 件) (7,465,230 (94 件))
¥705,830 (¥538,410)				

	切手・印紙	西山カートン	セッツカートン
7 月分	利用額 2,043,490 (2,558,410)	277,291 (282,525)	8,100 (12,285)
	手数料 58,061 (59,692)	15,405 (16,144)	450 (702)

東日本高速道路株	利 用 額	組合員割引額	組 合 分	カード 1 枚平均
8 月分 48 件 (48 件)	9,068,454 (6,849,906)	1,673,221 (769,985)	0 (0)	26,832 (25,552)
3 社高速道路株 8 月分合計	首都高速道路株	阪神高速道路株	本州四国連絡高速道路株	オリックスカード 利 用 額
首都・阪神・本州 合計	329,070 (36 件) (301,400 (33 件))	137,070 (15 件) (93,250 (14 件))	78,100 (8 件) (81,990 (9 件))	8,355,940 (86 件) (6,676,145 (86 件))
¥544,240 (¥476,640)				

	切手・印紙	西山カートン	セッツカートン
8 月分	利用額 1,644,260 (1,647,155)	194,054 (293,120)	24,840 (0)
	手数料 55,474 (53,952)	10,781 (16,750)	1,380 (0)

東日本高速道路株	利 用 額	組合員割引額	組 合 分	カード 1 枚平均
9 月分 49 件 (48 件)	10,018,354 (7,345,226)	2,293,215 (1,038,472)	371,109 (169,424)	30,051 (27,220)
3 社高速道路株 9 月分合計	首都高速道路株	阪神高速道路株	本州四国連絡高速道路株	オリックスカード 利 用 額
首都・阪神・本州 合計	309,040 (36 件) (288,500 (33 件))	150,030 (16 件) (101,950 (14 件))	146,750 (12 件) (86,800 (11 件))	9,256,130 (85 件) (6,881,695 (92 件))
¥605,820 (¥477,250)				

	切手・印紙	西山カートン	セッツカートン
9 月分	利用額 2,420,428 (2,272,510)	284,969 (259,206)	12,420 (0)
	手数料 60,504 (57,891)	15,832 (14,812)	690 (0)



ARCLAND
|暮らし|いきいき|生活|企業|

アーランド サカモト 株式会社